



海浜美化フォーラム 2012.2/18

つながる森と川と海～海ゴミ問題を考える

漁師とダイバー～違う立場から見た海的环境保全



石川 清氏

北海道漁業環境保全対策本部
事務局長

「漁場環境の保全について」



藤田 尚夫氏

ダイビングショップ
ZemHouse代表

「海、知られざる世界」

石川氏は、海の幸が豊富な北海道、その漁場環境を守る取り組みについて。また、北海道を取り巻く石油開発や船舶の航行によって周辺海域や海岸が多大なリスクを負っている事実を語りました。サハリンの油田開発からの重油の漂着は大きく環境を汚染し、海鳥の生息を脅かし、沿岸の生物にも影響を及ぼしている。石川氏は科学的なデータを基にした講演で海岸の環境破壊を解かり易く講演して下さいました。



藤田氏は、漁具・漂着物が驚くほど多いこと、海ゴミが動物に及ぼす影響についてまた、海獣が残酷な方法で駆除されることへの怒り、保護の必要性など熱く語りました。会場からは「海獣保護なんて思っても見なかった」「むごい駆除の仕方をしてるんだね」「人間の営みが優先されて、他の生物を迫害している」などの感想がありました。トドは15年前までの陸でのクマと同様の扱いを受けていると感じました。



川口氏(きたネット)と梶川氏(北海道)を交えてのパネルディスカッション

